平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
担当名：施設企画担当
内線：6646

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B20	県立学校食堂兼合宿所等耐震化事業	一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費

事業期間	平成24年度～平成31年度	根拠法令	なし	戦略項目	05　大規模災害への備え
				分野施策	010502　震災に強いまちづくり

1　事業の概要

県立学校の校舎棟及び体育館については、平成22年度をもって耐震化を完了した。
次に、東日本大震災を受け、避難者の受け入れという新たな課題から、災害時に地域の中核的な避難施設となる防災拠点校や市町村の避難所等に位置づけられている県立学校の食堂兼合宿所等の耐震化を実施する。

（1）食堂兼合宿所等耐震化事業　△719,938千円
工事請負費が見込みを下回ったことによる減額

2　事業主体及び負担区分
（県10/10）

3　地方財政措置の状況
緊急防災・減災事業債(809,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×0.8人＝7,600千円

5　事業説明

（1）事業内容
ア　食堂兼合宿所等耐震化事業　1,556,479千円
(ｱ)　耐震診断、耐震補強設計　93,886千円
(ｲ)　耐震補強工事　1,462,593千円

（2）事業計画
市町村の避難所等に位置づけられている県立学校の食堂兼合宿所等について、耐震化を実施する。
ア　平成28年度
(ｱ)　食堂兼合宿所　耐震診断、耐震補強設計　10校10棟
(ｲ)　格技場等　耐震補強設計　1校 1棟
耐震補強工事　33校34棟

（3）事業効果
生徒、避難者の安全の確保
ア　平成27年度
(ｱ)　食堂兼合宿所　耐震診断、耐震補強設計、耐震補強工事　5校 5棟
(ｲ)　格技場　耐震診断　33校33棟
耐震補強設計　32校33棟
イ　平成26年度
(ｱ)　食堂兼合宿所　耐震診断、耐震補強設計　6校 6棟
(ｲ)　格技場　耐震診断　1校 1棟
ウ　平成25年度(9月補正)：食堂兼合宿所　耐震補強工事　4校 4棟
エ　平成25年度(当初予算)：食堂兼合宿所　耐震補強工事　3校 3棟

（4）補正予算の概要
ア　食堂兼合宿所等耐震化事業：工事請負費が当初の見込みを下回ったことによる減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		県債							
決定額	△719,938	△706,000						△13,938	836,541
現計額	1,556,479	1,520,000						36,479	